

地域計画

策定年月日	令和7年4月14日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	三角地区 (塩屋、黒崎、古氷、浦、向山、宮崎、小田良、石打、大田尾)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	265.7 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	265.7 ha
② 田の面積	39.1 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	226.5 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	26.0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

個表のとおり 塩屋、黒崎、古氷、浦、向山、宮崎、小田良、石打、大田尾
--

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

個表のとおり 塩屋、黒崎、古氷、浦、向山、宮崎、小田良、石打、大田尾
--

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針				個表のとおり 塩屋、黒崎、古氷、浦、向山、宮崎、小田良、石打、大田尾			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標							
現状の集積率		11.9 %		将来の目標とする集積率		23 %	
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標							
				個表のとおり 塩屋、黒崎、古氷、浦、向山、宮崎、小田良、石打、大田尾			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組		
	個表のとおり ・塩屋 ・黒崎 ・古水 ・浦 ・向山 ・宮崎 ・小田良 ・石打 ・大田尾	
(2)農地中間管理機構の活用方法		
(3)基盤整備事業への取組		
(4)多様な経営体の確保・育成の取組		
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組		

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

個表のとおり 塩屋、黒崎、古水、浦、向山、宮崎、小田良、石打、大田尾

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	38経営体		31.5 ha	0 ha		61.2 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

地域計画

策定年月日	令和 年 月 日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	三角地区 (塩屋、黒崎)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	24.4 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	24.4 ha
② 田の面積	2.5 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	21.9 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地区は、道路が狭く平地が少ない。農業後継者がいなく耕作放棄地が増加している。有害鳥獣被害も増加している。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

基盤整備を要望していく。スマート農業に取り組み、担い手に農地集積、集約していく。
 水稻、柑橘類、ミニトマトを継続して栽培していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手に農地集積。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	〇〇 %	将来の目標とする集積率	〇〇 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
効率的な農地利用を図り可能な範囲で集約化できるよう協議を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
(2)農地中間管理機構の活用方法
積極的に活用する
(3)基盤整備事業への取組
取組を要望していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等					
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☒ ⑩その他					
【選択した上記の取組内容】									
①鳥獣被害防止対策を継続していく。									
⑨道路拡張									
⑨排水機場の整備									
波多川、古氷川出水防止のためポンプ設置する。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	35経営体		29.1 ha	0 ha		55.4 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

地域計画

策定年月日	令和 年 月 日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	三角地区 (古氷、浦、向山)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	125 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	125 ha
② 田の面積	23 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	102 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地区は、住宅地と農地が混在している。傾斜地が多く農地が狭く農業用水がない。地区内は、高齢化が進んでおり農業後継者がいない。耕作放棄地が増加している。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

地区内は高齢化しており、又農業後継者はいないため、人を呼び込み農業後継者・新規就農者を育成していく。地区内を観光農園化し適した作物の転換を図る。基盤整備を要望していき担い手に集約、集積していく。水稻、柑橘類、ミニトマトを継続して栽培していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

担い手に農地集積。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率

〇〇 %

将来の目標とする集積率

〇〇 %

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

効率的な農地利用を図り、可能な範囲で集約化ができるよう協議を進める。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
担い手に集約する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
積極的に活用する。
(3)基盤整備事業への取組
取組を要望していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
新規就農者を確保する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
JAの作業委託を活用する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☒ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①鳥獣被害防止対策を継続していく。
- ③果樹でのスマート農業に取り組む。
- ⑨観光農園化し、人を呼び込む。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	35経営体		29.1 ha	0 ha		55.4 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

地域計画

策定年月日	令和 年 月 日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	三角地区 (宮崎)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	35.3 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	35.3 ha
② 田の面積	0.2 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	35.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地区は、傾斜地の園地が多く農道が整備されてなく作業効率が悪い。農作業の人手が不足している。鳥獣害被害が増えている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

人を呼び込むため、観光農園化を検討し、地域の雇用を確保する。担い手に集積、集約していく。鳥獣害被害対策として、箱ワナ等設置していく。軽量作物・品目への転換を検討していく。
 水稻、柑橘類、ミニトマトを継続して栽培していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手に農地集積。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	〇〇 %	将来の目標とする集積率	〇〇 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
効率的な農地利用を図り、可能な範囲で集約化ができるよう協議を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
担い手に集積していく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
積極的に活用する。
(3)基盤整備事業への取組
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等					
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☒ ⑩その他					
【選択した上記の取組内容】									
①箱ワナで駆除する。									
⑨他品種栽培への転換									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	35経営体		29.1 ha	0 ha		55.4 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

地域計画

策定年月日	令和 年 月 日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	三角地区 (小田良、石打)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	71.9 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	71.9 ha
② 田の面積	11.3 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	60.6 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地区は、山間部に田畑があり農道は狭い。又用水がなく水源がない。農業後継者はいない。イノシシが出没する。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

若者の働き場を提供し人を集め新規就農者の確保に努める。作業の容易な農地を担い手に集積、集約していく。水稻、柑橘類、カスミソウを継続して栽培していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手に農地集積。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	6	%	将来の目標とする集積率
			11 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
効率的な農地利用を図り、可能な範囲で集約化ができるよう協議を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
担い手に集積していく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
積極的に活用する。
(3)基盤整備事業への取組
広域的な基盤整備を要望していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
人材確保に努める。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☒ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☒ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①鳥獣被害防止対策を継続していく。
- ③ドローンを活用していく。
- ⑧水源の確保を要望していく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	5経営体		4.3 ha	0 ha		7.9 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

地域計画

策定年月日	令和 年 月 日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	三角地区 (大田尾)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	9.1 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	9.1 ha
② 田の面積	2.1 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	6.9 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地区は、宇土半島の先端部であり有明海に接している。山間部が多く、田畑の面積は少ない。農業者、又後継者も少なく農業での生計維持が厳しい状況である。一筆の田畑はせまく、散在しており作業効率が悪い。農道も狭い。有害鳥獣の被害もあり早急の対応必要。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

地区内や、外部からのI・Uターンによる農業従事者を募り、農業後継者不足の解消を目指す。又農地の貸与等、集積、集約を行い農地の有効利用と保全を行い、新規就農者等確保に備える。
今後も継続して柑橘類を栽培していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

担い手へ農地集積を検討しながら、農地保全に努め担い手の確保に備える。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	0 %	将来の目標とする集積率	0 %
--------	-----	-------------	-----

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

効率的な農地利用を図り、可能な範囲で集約化ができるよう協議を進める。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
優良農地の集約化等を行い、集団的な農地の保全を図り担い手の確保に努める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
段階的に農地の集約化を行う。
(3)基盤整備事業への取組
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
農地を集約化し保全する事で、I・Uターン等による新規経営体の確保、育成に備える。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①農地保全のため鳥獣害被害防止対策を行う。
⑦地域住民で農地保全するしくみが必要。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

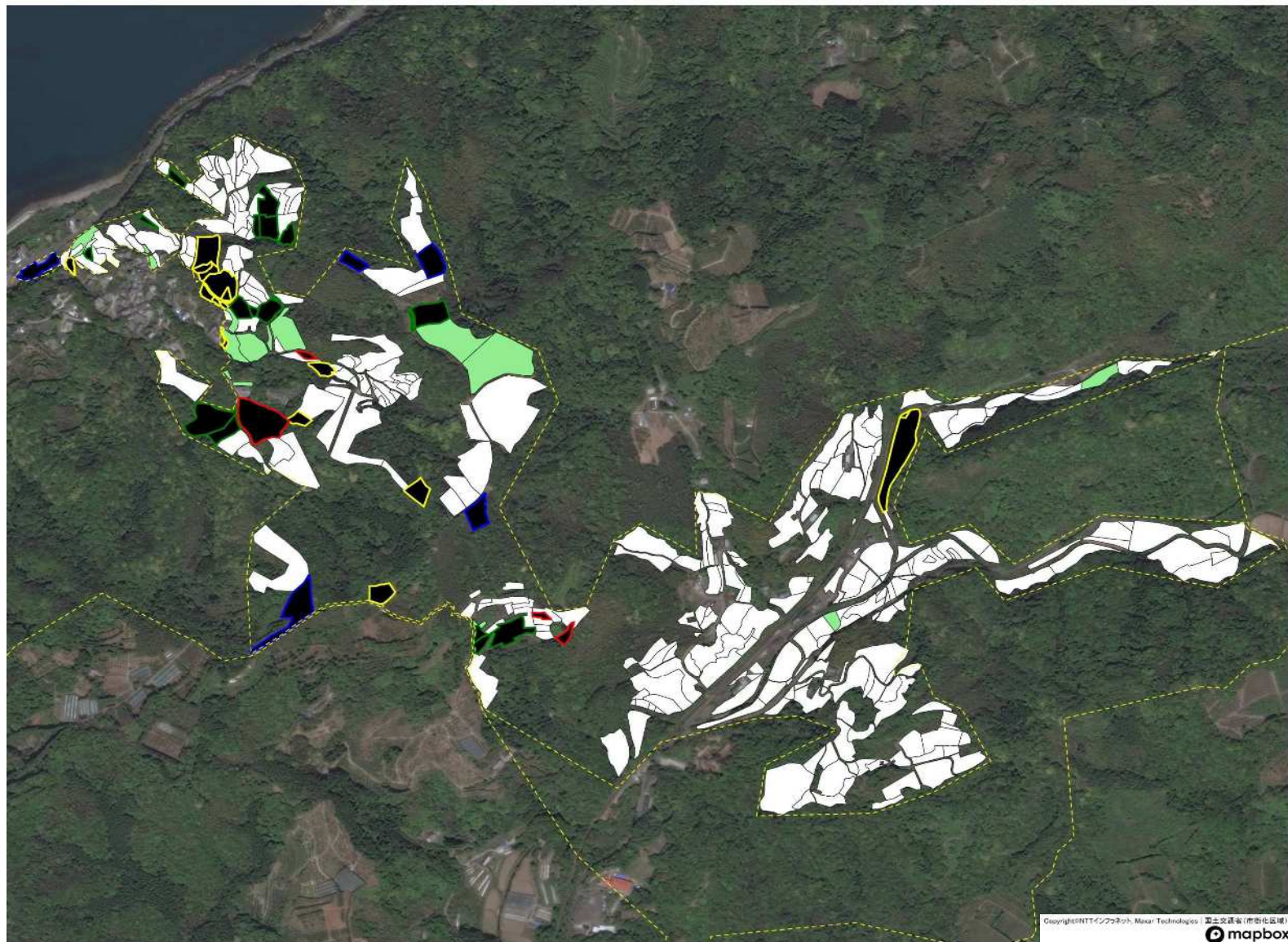
属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計							ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者			ha	ha	果樹・施設野菜	1.0 ha	ha	波多1	
2	利用者			ha	ha	果樹・水稲	1.2 ha	ha	波多2	
3	利用者			ha	ha	果樹	0.5 ha	ha	波多3	
4	認農	果樹	8.3	ha	ha	果樹	4.7 ha	ha	波多4	
5	利用者			ha	ha	果樹	1.1 ha	ha	波多5	
6	利用者			ha	ha	果樹	3.2 ha	ha	波多6	
7	利用者			ha	ha	水稲・露地野菜	0.4 ha	ha	波多7	
8	認農	果樹	2.6	ha	ha	果樹	2.5 ha	ha	波多8	
9	利用者			ha	ha	果樹	1.9 ha	ha	波多9	
10	利用者			ha	ha	果樹	1.6 ha	ha	波多10	
11	認農	果樹	1.4	ha	ha	果樹	1.4 ha	ha	波多11	
12	認農	果樹	1.8	ha	ha	果樹	1.8 ha	ha	波多12	
13	認農	果樹	1.1	ha	ha	果樹	1.1 ha	ha	波多13	
14	認農	果樹	2.3	ha	ha	果樹	2.6 ha	ha	波多14	
15	利用者			ha	ha	果樹	1.6 ha	ha	波多15	
16	利用者	果樹	1.4	ha	ha	果樹	2.3 ha	ha	波多16	
17	利用者			ha	ha	果樹	2.9 ha	ha	波多17	
18	認農	果樹	0.4	ha	ha	果樹	0.4 ha	ha	波多18	
19	認農	果樹	0.1	ha	ha	果樹	0.1 ha	ha	波多19	
20	認農	果樹	0.8	ha	ha	果樹	0.4 ha	ha	波多20	
21	認農	果樹	1.4	ha	ha	果樹	0.8 ha	ha	波多21・中村北2	
22	認農	果樹	0.3	ha	ha	果樹	1.4 ha	ha	波多22	
23	利用者			ha	ha	果樹	0.2 ha	ha	波多23・中村北4	
24	利用者			ha	ha	果樹	3.1 ha	ha	波多24	
25	利用者			ha	ha	果樹	1.0 ha	ha	波多25	
26	利用者	果樹	2.5	ha	ha	果樹	2.6 ha	ha	波多26	
27	利用者			ha	ha	果樹	0.4 ha	ha	波多27	
28	利用者			ha	ha	果樹	1.1 ha	ha	波多28	
29	認農	果樹	1.3	ha	ha	果樹	2.3 ha	ha	波多29	
30	認農	果樹	0.4	ha	ha	果樹	0.4 ha	ha	波多30	
31	利用者			ha	ha	果樹	0.6 ha	ha	波多31	
32	認農	果樹	0.7	ha	ha	果樹	0.7 ha	ha	波多32	
33	認農	果樹	1	ha	ha	果樹	1.0 ha	ha	波多33	
34	利用者			ha	ha	果樹・施設野菜	7.1 ha	ha	波多34	
35	認農	果樹	1.3	ha	ha		ha	ha	波多35	
36	認農	果樹	2.4	ha	ha	果樹	2.3 ha	ha	中村北1	
37	利用者			ha	ha	果樹	0.9 ha	ha	中村北3	
38	利用者			ha	ha	果樹	1.5 ha	ha	中村北5	
39				ha	ha		1.1 ha	ha		
40				ha	ha		ha	ha		
41				ha	ha		ha	ha		
42				ha	ha		ha	ha		
43				ha	ha		ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		
46				ha	ha		ha	ha		
47				ha	ha		ha	ha		
48				ha	ha		ha	ha		
49				ha	ha		ha	ha		
50				ha	ha		ha	ha		
51				ha	ha		ha	ha		
52				ha	ha		ha	ha		
53				ha	ha		ha	ha		
54				ha	ha		ha	ha		
55				ha	ha		ha	ha		
56				ha	ha		ha	ha		
57				ha	ha		ha	ha		
58				ha	ha		ha	ha		
59				ha	ha		ha	ha		
60				ha	ha		ha	ha		
61				ha	ha		ha	ha		
62				ha	ha		ha	ha		
63				ha	ha		ha	ha		
64				ha	ha		ha	ha		

三角町中村地区（北） 目標地図



三角町大田尾地区 目標地図



目標地(図表裏)

三角町波多地区 目標地図

